

全国で236人の感染確認 2日連続300人下回る 新型コロナ 毎日新聞10/24(日) 21:48 配信

この記事へコメントを投稿しました

(コメント)

昨年同時期と比較してみた。

感染者数

(全国)
20年 726人
21年 236人
(東京都)
20年 201人
21年 19人

重傷者数

(全国)
20年 155人
21年 208人
(東京都)
20年 25人
21年 22人

確かに感染者数は大幅に減少傾向にあるようだ。

しかし、重傷者数は全国では昨年のほうが少ない。が、大雑把に見れば全国・都共に同レベルに思える。

この感染者数と重傷者数との違いをどう理解すればよいのか。

また、ワクチン効果とも言われるが、世界186各国の感染者数(23日現在、過去30日間)とワクチン完全接種率のデータを眺めてみた。

(続く)

(続き)

>世界186各国の感染者数(23日現在、過去30日間)とワクチン完全接種率のデータを眺めてみた。

結果は、単純相関係数で(傾向だけなので検定とかは省略)、

全体 0.25

つまり正の相関係数が得られた(逆だ)。

次に、最も負の相関の高い組み合わせを検討した。

接種率40%から80%未満で

単純相関係数 -0.32

が得られた。

ワクチン接種率と新規感染者数との間の真の関係をどのように評価すればよいのだろうか。

(他のコメントへの変身)

そうならば、明るい正月を迎えられ嬉しいのですが。

昨年同時期との比較。

ワクチン完全接種率と感染者数の関係を完投してみないと、安心とまでは思えません。

ちなみに、世界186カ国のデータで感染者数(直近30日間)と完全接種率との関係

(単純相関)を観てみましたが、全体では逆の正相関が得られ、負相関の最も高い組み合わせが接種率40%~80%でした($r = -0.32$, $N = 76?$)。

なかなか一筋縄では行かないようです、素人には。

専門家の詳細な調査研究報告が待たれるところではないでしょうか。